



営農ウィークリーNEWS

水稻 高温障害に注意してください



高温の影響による白未熟粒

○大阪管区气象台よる近畿地方、向こう3か月予報によると8月は、平年同様に晴れの日が多いと発表されており、気温が高い日が続いております。出穂期以降、登熟期に気温の高い状態が続くと、**高温障害**が発生する可能性があります。高温が続くことにより「**白未熟粒**」が増加しますので、**高温障害**を受けないように適切な管理に努めてください。



籾の放置による「むれ米」

出穂から登熟期の水管理等について

○**高温・高夜温**によるイネ株の体力消耗が**高温障害**を助長しますので、**水利の良い田では、開花期以降にかけ流しの水管理**をし、地温を下げて稲の消耗を抑えてください。

○刈取作業のしやすさを優先して、早期に落水すると、「**胴割米**」の増加により品質が低下しやすくなりますので注意してください。高温下では、品質低下が助長されますので、**収穫作業に支障のない限り、落水は遅らせてください。**

○登熟期の高温により成熟の早まる可能性がありますので、刈り遅れにも注意し、適期刈取に努めてください。

また、収穫した**籾**も収穫後すぐに**通風**するなど、刈取ったまま放置しないように注意してください。放置すると気温が高いため、「**むれ米**」や「**茶米**」が発生し、品質が低下するおそれがあります。

—TAC information— お急ぎください!

高温障害対策! フジワン剤を活用



出穂 10~20 日前のフジワン粒剤施用 (4k g / 10a)。出穂 10~20 日前但し、収穫 30 日前まで・2 回以内「高温登熟下における白未熟粒の発生軽減」。発根促進による吸水量、光合成量の増大を図る。

※投げ込み用の「フジワンパック」もあります。

※フジワンパック (殺菌・植物成長調整剤) 高温登熟下における白未熟粒の発生軽減・登熟歩合向上 出穂 10~20 日前但し、収穫 14 日前まで・2 回以内、小包装のまま投げ入れる。

◎「フジワンパック」⇒小包装 (パック) 15 個 (1,125 g) / 10a





京おくらと一緒に作りましょう!!!

「京おくら」の生産者を



大募集 しています!

ぜひ、一緒に「京おくら」を盛り上げましょう!



JA では、京おくら生産者を大募集しています!

オクラは、栽培が比較的容易で、初期投資も少なく栽培初心者でも、取り組みやすい品目です。

栽培面積は2a程度でも十分出荷できます!

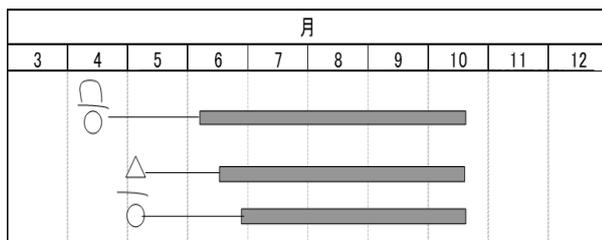
ぜひ、一緒に京おくらを盛り上げましょう!

販売実績

月	2020			2021		
	出荷量 (kg)	販売金額 (円)	kg単価 (円)	出荷量 (kg)	販売金額 (円)	kg単価 (円)
6	10	22,490	2,186	90	121,890	1,350
7	455	807,745	1,773	1,443	1,398,780	969
8	916	966,488	1,056	1,739	1,627,776	936
9	456	665,352	1,461	1,924	1,928,110	1,002
10	179	248,530	1,392	321	283,560	883
11	4	5,400	1,286			
合計	2,020	2,716,005	1,345	5,517	5,360,116	972

2021年は、10月6日までの数値

栽培暦



○:播種 △:定植 ■:収穫 ○:トンネル —:べたがけ

・トンネルは、穴あきなどが省力的かつ生育良好

・育苗は、定植の25日程度前に、ハウス内で、50穴セルトレイやポリポットに3~4粒播種する。

京おくら経営試算表 (2021年事例)

①経営面積	3アール	
②労働力	家族労力2人 (内1人は、主に出荷調制作業)	
③栽培体系	播種期5月上旬、収穫期間7~10月	
④経営収支	【備考】	
(1)粗収入	552,116 円	販売数:7,876袋、販売単価:68円
(2)経営費	217,052 円	種苗費20,700円、肥料費16,515円、農薬費4,422円、材料費等94,285円、荷造包装費等81,130円 (減価償却費除く)
(3)所得合計	335,064 円	
(4)所得率	60.7 %	

※経営資料は、京都乙訓農業改良普及センター作成

※栽培を希望される場合は、お気軽に各地域の経済部エリア担当者や営農販売課までお問い合わせください。

◆連絡先 (電話番号): 北部経済センター ・075-711-3051
 西南部経済センター ・075-932-0003

土づくりと施肥 (1a当り)

1) 土作り

全面にJA活緑200kg (14袋)、セルカ10~20kg (pH6.5目標)

2) 施肥 (基肥)

全面に、「ふあいとエース」(肥効調節型肥料)8~10kg (N15~18kg/10a)

3) 施肥 (追肥)

月に1~2回程度 「化成17-0-17」を通路に3kg/a (N5kg/10a)

マルチ、播種間隔

基肥施肥後、黒マルチを行い、高畦の場合は150cm幅、低めの畦の場合は135cm幅のものをを用いる。通路は60cm以上とする。2条、株間30cm、1穴4~5粒播種。

注) マルチングは施肥後、雨が降り耕うんできる程度の水分状態 (にぎってヒビが入る) になった時に行うのが理想的。